

都市再生整備計画(第2回変更)

かすみがうらちゅうしんちく  
霞ヶ浦中心地区

いばらき  
茨城県 かすみがうら市

平成22年12月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

|       |     |      |         |     |         |    |          |
|-------|-----|------|---------|-----|---------|----|----------|
| 都道府県名 | 茨城県 | 市町村名 | かすみがうら市 | 地区名 | 霞ヶ浦中心地区 | 面積 | 961.6 ha |
| 計画期間  | 平成  | 19   | 年度      | ～   | 平成      | 23 | 年度       |
| 交付期間  | 平成  | 19   | 年度      | ～   | 平成      | 23 | 年度       |

### 目標

- 大目標「にぎわい」と「やすらぎ」の拠点地区整備
- 目標1 にぎわいと安全の交流拠点地区の形成
- 目標2 協働により進めるやすらぎの環境づくり
- 目標3 文化を創造する生涯学習環境の整備

### 目標設定の根拠

#### まちづくりの経緯及び現況

- ・かすみがうら市は、平成17年3月に霞ヶ浦町と千代田町が合併し誕生した。茨城県南部のほぼ中央に位置し、霞ヶ浦と筑波山系の南麓にはさまれ、優れた自然景観と都市景観が調和した田園都市である。
- ・市の人口は、平成17年国勢調査で44,603人で、平成7年からの10年間で685人減少しており、当地区を含めた霞ヶ浦地区では1,370人減少している。
- ・当地区の面積は961.6haで、世帯数が平成17年国勢調査で649世帯、人口が2,222人となっている。
- ・霞ヶ浦地区(旧霞ヶ浦町)の中央に位置し、丘陵部には畑地、一ノ瀬川の周辺には水田が広がっている。
- ・都市形成軸として位置付ける国道354号沿道に、霞ヶ浦庁舎や、図書館、公民館、福祉館の複合施設である「あじさい館」、生涯学習関係施設、保健センターなど公共施設が集積している。霞ヶ浦庁舎については、区域内に移転整備を進めている。
- ・市道④2644号(深谷・大和田)線は、当地区の中心部を横断する国道354号のバイパス的な機能により、狭隘箇所の解消と通過交通の分離による交通の円滑化を図るため整備を進めている。
- ・市道④2583号線(西成井バイパス)は、市道④0109号(西成井・神立)線と接続し、市の中心市街地やJR神立駅東口と、当地区を結ぶ幹線市道であり、市民の交流促進を担う生活支援軸として位置付けている。また、県道牛渡馬場山土浦線のバイパス機能により、狭隘箇所の解消と通過交通の分離による交通の円滑化、小中学生を中心とした歩行者の安全確保を目的に整備を進めている。
- ・市道④0109号(西成井・神立)線は、「かすみがうら花のみち」として、全長5kmにわたって緑地帯に花壇を設置しており、市民ボランティアによる花の植栽・管理を行なっている。

#### 課題

- ・霞ヶ浦大橋の無料化に伴う国道354号の交通量増加などに対応し、狭隘箇所の解消と通過交通の分離を図り安全を確保する必要がある。
- ・都市形成軸、生活支援軸となる道路の整備など交通網の整備により、市民の交流を促進する必要がある。
- ・図書館と千代田公民館内の図書館分館の蔵書管理が別システムであり、利用形態が制限されている。
- ・受持ちのない花壇をなくし、市民と行政との協働による環境美化運動を継続し、拡充する必要がある。

#### 将来ビジョン(中長期)

- ・旧霞ヶ浦町都市計画マスタープランでは、当地区内の国道354号沿いの深谷地区、大和田地区を中心地区形成ゾーンに位置付けている。また、あじさい館周辺を福祉・交流拠点として都市軸の中心に位置づけている。

### 目標を定量化する指標

| 指 標         | 単 位 | 定 義                         | 目標と指標及び目標値の関連性                            | 従前値         | 目標値  |         |
|-------------|-----|-----------------------------|---|-------------|------|---------|
|             |     |                             |   | 基準年度        | 目標年度 |         |
| 大型車の通過台数    | 台/日 | 沿道に公共施設が集積する国道354号の大型車の通過台数 | 通過車両の分離により、交通の円滑化、公共施設等利用の安全確保を図る。        | 1,358台/12時間 | 18年度 | 650台    |
| 沿道花壇の受持ち区画数 | 区画  | 植栽・管理を市民が受け持つ花壇の区画数         | 市民との協働体制を構築するとともに、市民の環境美化意識の高揚を図る。        | 244区画       | 18年度 | 264区画   |
| 図書館の利用者数    | 人/年 | 中核的な公共施設「あじさい館」内の図書館利用者数    | 蔵書管理システムの一元化や、貸出体制の整備による利便性の向上により利用拡大を図る。 | 46,623人/年   | 17年度 | 49,000人 |
|             |     |                             |   |             |      |         |

## 都市再生整備計画の整備方針等

| 計画区域の整備方針  | 方針に合致する主要な事業                          |
|--|---------------------------------------|
| <p>整備方針1 にぎわいと安全の交流拠点地区の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地や他の拠点地区とのアクセス改善を図る。</li> <li>・狭隘箇所と通過交通の分離を図り、安全で円滑な交通の確保を図る。</li> <li>・既設舗装面の破損による水溜りや、騒音・振動などの解消により、安全で安心な道路の整備を図る。</li> <li>・公共施設の機能充実と共に各拠点を結び、地域間交流の発展を図る。</li> </ul> | <p>道路事業（基幹事業：市道②2583号線、④0109号線整備）</p> |
| <p>整備方針2 協働により進めるやすらぎの環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花とみどりのある美しい環境づくりを進める。</li> <li>・市民と行政との協働の維持発展を図る。</li> </ul>  | <p>地域創造支援事業（提案事業：花のみち花壇植栽事業）</p>      |
| <p>整備方針3 文化を創造する生涯学習環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習の拠点となる図書館の利用を促進する。</li> </ul>  | <p>地域創造支援事業（提案事業：図書館システム整備事業）</p>     |
| <p>その他</p>   |                                       |



都市再生整備計画の区域

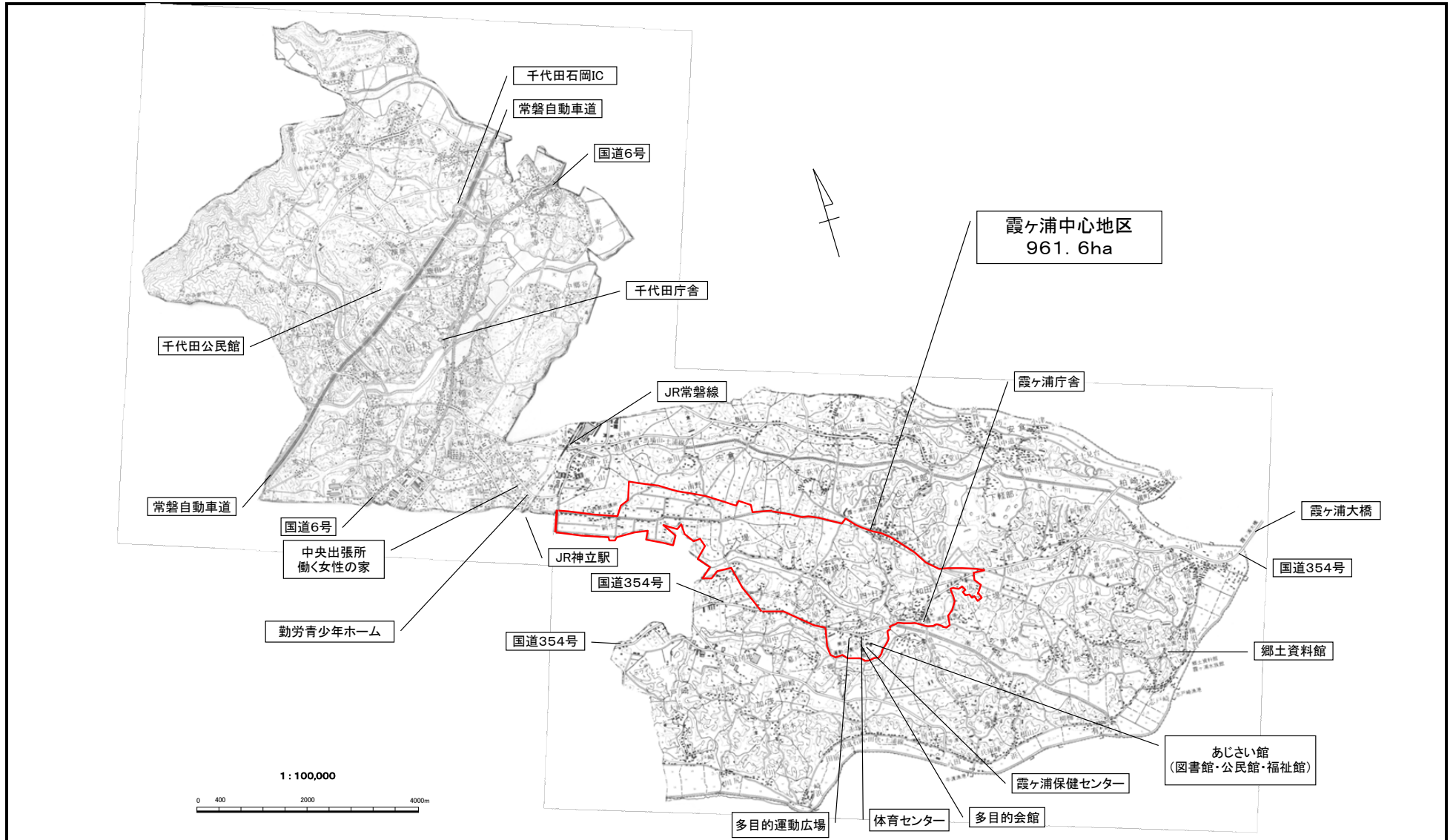
霞ヶ浦中心地区(茨城県かすみがうら市)

面積

961.6 ha

区域

大和田地区と深谷地区、宍倉地区の一部



## 霞ヶ浦中心地区(茨城県かすみがうら市) 整備方針概要図

|    |                          |        |                |        |         |        |      |         |        |
|----|--------------------------|--------|----------------|--------|---------|--------|------|---------|--------|
| 目標 | 大目標 「にぎわい」と「やすらぎ」の拠点地区整備 | 代表的な指標 | 大型車の通過台数 (台/日) | 1,358台 | (18年度)  | →      | 650台 | (23年度)  |        |
|    | 目標1 にぎわいと安全の交流空間づくり      |        | 沿道花壇の受持ち区画数    | 区画     | 244区画   | (18年度) | →    | 264区画   | (23年度) |
|    | 目標2 協働により進めるやすらぎの環境づくり   |        | 図書館の利用者数       | 人/年    | 46,623人 | (17年度) | →    | 49,000人 | (23年度) |
|    | 目標3 文化を創造する生涯学習環境の整備     |        |                |        |         |        |      |         |        |

